

◇ 第14回美しい石川を歩く ～加賀逆立ち狛犬めぐり～

誰もが気軽に実践できる日常的な体力づくりのひとつとして「歩くこと」を推進するため、自然や文化を楽しみながら歩く機会を設けています。今回は10月12日（木）「加賀逆立ち狛犬めぐりコース」にて歩く会を開催しました。季節はずれの少々暑いくらいの好天のもとで実施することができました。

参加者は、JR金沢駅地下広場に受付開始を待ちきれないかのように早々に集まりはじめ32名全員がそろった時点で、予定より早く開会式を行いました。

日ごろから歩かれている健脚な方、そうでもない方、57歳から82歳までの幅広い年齢構成。入念な「準備運動」を行い、ボランティアスタッフを先頭に歩き始めました。経由地である小坂神社では今回のテーマ「狛犬」にまつわるお話を聞き、観光客でにぎわうひがし茶屋街を抜けてゴールの石浦神社まで歩きました。



【足取り軽くスタート】



【逆立ち狛犬前でお話を聞き】



【さあ、休憩でリフレッシュして】



【ひがし茶屋街を抜けて】



【もうすぐゴール】

「加賀逆立ち狛犬」

一般に「阿形」「吽形」左右一対で狛犬と呼ばれているが、「阿形」は獅子とのこと。金沢市内の寺社では、神仏から見て左側に「吽形」狛犬が配置されていることが多い（一般的には逆）。

全国的にも珍しい逆立ち狛犬の起源は、加賀とび説、九谷焼図柄説や角兵衛説など諸説あるが、石工の技量を誇示する「はやりもの」ともいわれている。